2014 年 10 月 22 日

分散型電力貯蔵システム分野で Enphase Energy 社と提携

リチウムイオンバッテリーモジュールをグローバル供給

エリーパワー株式会社 （本社：東京都品川区、代表取締役社長：吉田博一）と、太陽光発電用マイクロインバーターで世界トップシェアの Enphase Energy, Inc（本社：米国カリフォルニア州ペタルマ市、社長兼 CEO：Paul Nahi）は、分散型電力貯蔵システムに関する長期的かつグローバルな戦略的提携の覚書を締結いたしました。

エリーパワーは、2006 年の創業以来、安全性を最優先に大型リチウムイオン電池の開発・製造を行っています。独自開発のリン酸鉄リチウムを正極に採用した大型リチウムイオン電池は、電池に釘を刺しても、発煙・発火・破裂せず、世界で初めてテュフ ラインランドの安全認証「TUV－S マーク」を取得しています。

Enphase Energy は、2006 年に米カリフォルニア州に創立された住宅用太陽光パネルのマイクロインバーター※1 で世界シェアトップのメーカーで、米国、カナダ、イギリス、フランス、オランダ等世界各国に販売網を持っています。

今回の覚書締結により、エリーパワーは、Enphase Energy 向けのバッテリーモジュール（約 1.2kWh）を、唯一のパートナーとして開発、製造し、供給いたします。一方 Enphase Energy は、太陽光パネル、双方向マイクロインバーター及びバッテリーモジュールをパッケージ化した分散型電力貯蔵システムを 2015 年から市場投入する予定です。

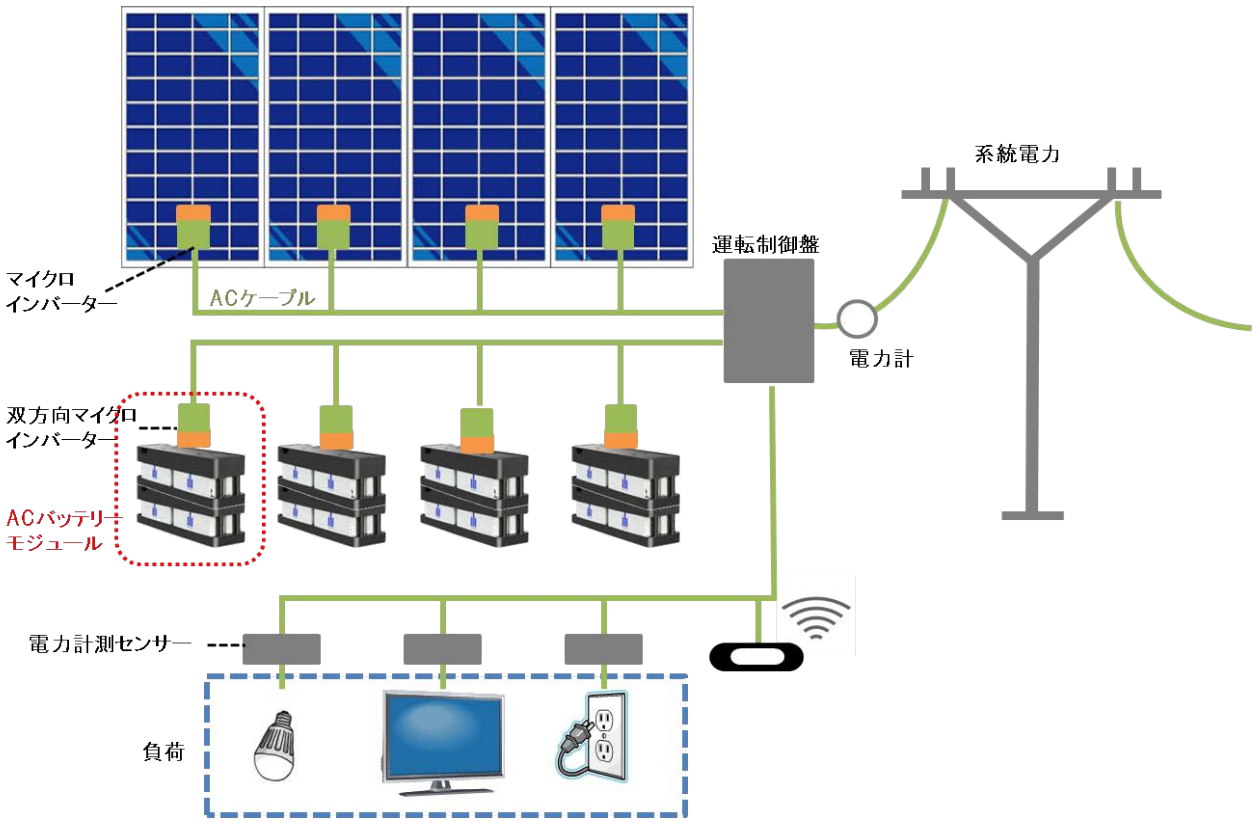
この分散型電力貯蔵システムは、Enphase Energy が今回世界で初めて開発した双方向マイクロインバーターと、エリーパワーのバッテリーモジュールを一体化し、個別に交流（AC）変換します。本システムを、太陽光パネルと Enphase Energy のマイクロインバーターで構成されるAC型太陽光発電システムと連携することで、住宅内のエネルギーマネジメントの最適化が可能となります。また、全てが AC ケーブル配線のため、従来の集中型システムのような直流(DC)高電圧の配線が不要で、設置工事が容易なうえ、安全性が高く、また、システム拡張も容易に行えます。

Enphase Energy の共同創業者で副社長の Raghu Belur 氏は、「新しい分散型電力貯蔵システムに搭載する蓄電池を選定するにあたり、定置用蓄電システムに一番適したパートナーを、特に性能と安全性に重点を置いて世界中から探していた。世界各国のバッテリーメーカーの様々な電池材料を徹底的に検討した結果、リン酸鉄リチウムを正極材に使用し、安全性と性能にもっとも優れ、かつ長寿命なリチウムイオン電池を高い品質基準の全自動ラインで製造している、エリーパワーをパートナーに選んだ。エリーパワーの高性能・高品質なリチウムイオン電池は、Enphase の分散型電力貯蔵システムの性能と信頼性をより高めるだろう」とコメントしました。

エリーパワー代表取締役社長の吉田博一は、「マイクロインバーター市場を牽引している Enphase Energyが世界中のバッテリーメーカーの蓄電池を調査・比較した中で、当社リチウムイオン電池の性能と安全性を高く評価いただき、戦略的なパートナーに選出されたことは大変光栄です。エリーパワーは新しい分散型電力貯蔵システムの販売拡大に十分なリチウムイオンバッテリーモジュールを供給してまいります。分散型電力貯蔵システムは米国のみならず、日本を含めた世界のエネルギー問題の解決に貢献していくものと確信しています。」とコメントしました。

※1　太陽電池モジュール 1 枚毎に取り付け、太陽電池で発電した直流電流を交流電流に変換する小型のインバーター。1 台から複数台を並列につないで電力系統に接続。

【分散型電力貯蔵システムのシステム構成】



【Enphase Energy の概要】

社名	Enphase Energy,Inc
社長 兼 CEO	Paul Nahi
所在地	米国カリフォルニア州ペタルマ市
設立	2006 年
事業内容	マイクロインバーターの開発、製造、販売
従業員数	400 名強
売上高	23,000 万ドル（2013 年実績）
上場	ナスダック（2012 年）

◆問合せ先
エリーパワー株式会社　広報部
〒141-0032
東京都品川区大崎 1-6-4　新大崎勧業ビルディング 19 階（大崎ニューシティ 4 号館）
TEL：03-6431-9043